

2023年11月16日 第2542回例会
11月第3例会

RI会長テーマ: Create Hope in the World
「世界に希望を生み出そう」

本年度会長テーマ Build FUTURE
「50年の過去に感謝し、50年先の未来を築こう」

「ロータリー財団月間」

◆ 会長時間 ◆

諏訪(浩)会長

【ロータリーの奉仕に見る 「プラグマティズム」の影響】

ロータリーは自己教育運動です。



先週、キリスト教の教義の影響を受けたアメリカ人は奉仕の実践が得意であるというお話をしましたが、アメリカのロータリアンの奉仕に多大な影響を与えたことがもうひ

とつあります。

それは、南北戦争後の19世紀にアメリカで生まれた「プラグマティズム」という哲学の影響です。それまでヨーロッパのデカルトやカントが主流だった哲学の世界で、ロータリー創設の少し前のアメリカで新しく生まれたのが「プラグマティズム」です。これは簡単に言えば「実利主義」です。考えるだけでは価値はない、実利をともなう行動だけが価値を持つ、つまり、理論より実践が大事である、と考えるものです。20世紀初頭に生まれたロータリーでも、「決議23-34」に、「奉仕するものは行動しなければならない。従って、ロータリーとは単なる心構えのことをいうのではなく、また、ロータリーの哲学も単に主観的なものであってはならず、それを客観的な行動に表さなければならない。そして、ロータリアン個人もロータリークラブも、奉仕の理論を実践に移さなければならない。」と書かれています。これはまさに「プラグマティズム」の考え方です。

また、ロータリーの奉仕は個人奉仕から始まりましたが、「決議23-34」で団体奉仕が認められました。これは、個人でやるより団体でやった方が効果が高いからです。さらに、近年RIが奉仕を主導するようになったのは、やはり、クラブ単位でやるよりも世界レベルでやる方が効果が高いからです。アメリカで創設され、アメリカに本拠地を持つロータリーにとっては、このように実利を重んじるプラグマティズムの影響を受けて発展したことは極めて自然なことだったと言えます。

今回を含め、最近の会長時間で、ロータリーの思想がどうして発生したか、近年のRIが大規模奉仕に走るのはなぜか、ご理解いただけたのではないのでしょうか。

ここで、私たちロータリアンには自覚が必要です。このようなロータリーの発展があったにせよ、それによって、長い間、数え切れないほどの人々が関わって作られたロータリー哲学を消滅させてはいけないということです。つまり、大規模で効果の高い団体奉仕も大事だが、その裏付けとなる奉仕理論もしっかりと受け継ぎ、学び、伝承しなければならないということです。

近年のRIは理事会で色んな決議をしています。たとえば、「いつまでも1923年の考えではいけない」。これは「決議23-34」はもういらないということですね。あるいは、「過去は忘れて未来の夢を語ろう」などですが、これらはロータリーの存在理由でもあったロータリー哲学を捨てるような決議です。

手こぎボートは進行方向に背を向けて後ろ向きにこぎます。同じように、未来は常に過去を見ながら築かれるのです。現在のRIの動きを理解しながらも素晴らしい過去の遺産を否定するような事態には異論を唱え、ロータリアンとしてロータリー哲学を大事にしていかなければなりません。

国際ロータリー 第2710地区 地区大会

11月12日(日)、国際ロータリー第2710地区 地区大会本会議に、約2,000人のロータリアンが集い、広島グリーンアリーナにて開催されました。

井内ガバナーの点鐘に始まり、ユニタール広島事務所 所長 三上 知佐 氏の記念講演。続いて、同氏と佐渡 紀子 広島修道大学教授、高校生二人による平和に関するパネルディスカッション（青少年との対話）が行われました。

去年、コロナ禍のため行われなかった懇親会はリーガロイヤルホテル広島に移動し盛大に行われました。



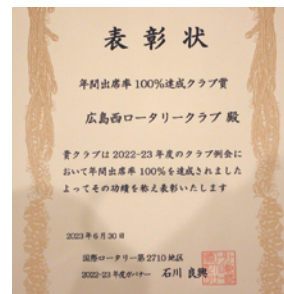
長寿会員表彰 米寿 (88才) 地区功労賞



地区大会で次の表彰をいただきましたので、表彰状を披露・伝達します。



ロータリー賞



クラブ例会 年間100%出席達成



ロータリー財団地区奉仕賞 新原 靖君

100%連続出席者



51年 諏訪 昭登 君



45年 長谷川 行信 君



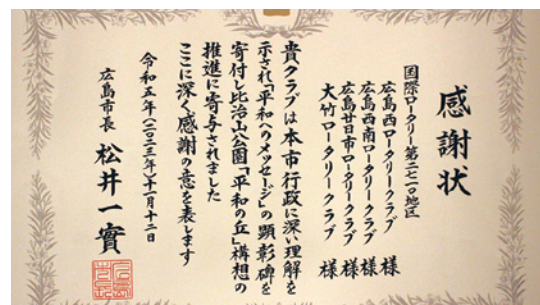
42年 山木 靖雄 君



30年 大本 和則 君



30年 田中 健志 君



地区大会記念事業 「平和へのメッセージ」 顕彰碑寄贈の感謝状

☒ **グループ7 吉川 恵 ガバナー補佐幹事**
「インターシティミーティング出席お願い」
のご挨拶



● **会務報告** 吉田(大)幹事

- ☒ グループ6・7 合同インターシティミーティングのご案内
- ☒ 例会終了後、4階「アカシア」において第3回クラブ協議会を開催いたしますので、理事会メンバー及び各委員長は出席願います。

● **委員会報告**

- ☒ **親睦活動委員会** 山縣委員長
 夜間例会並びに家族同伴懇親会（12月21日）
 のご案内及び福引き景品提供のお願い

☒ **ロータリー情報委員会** 諏訪(登)君
ロータリー財団初の寄付

「26ドル50セント」の正史

「国際ロータリーのロータリー財団」は、1917年のアトランタ大会でアーチ・クラフ会長が「ロータリー基金」を提唱したことから始まるとされています。最初の寄付は26ドル50セントと言われて、その日時や経緯については多種の異説があり、疑問をはらんだままでした。私は入会当時から正しい歴史を知りたいと思っていた所、2008～2009年度地区ガバナーを務めるに当り、パストガバナーになったらと決意しました。やっと様々な資料探求の末、本日配布の資料のような次第で発見者として投稿が出来たのです。`壮大なプロジェクトも、極く小さな種子から成長して来る`と、ロータリー情報通で著名なクリフ・ダクターマン会長が26ドル50セントを譬えています。ロータリー財団月間に因んで一つのエピソードを紹介いたしました。皆さん、ロータリー財団を正しく理解して、善意の任意寄付をお願いします。

財団初の寄付「26ドル50セント」の正史

広島西 諏訪 昭登

ロータリー財団への最初の寄付が26ドル50セントであったことについては従来多くの記述があるが、私は自著『ロータリーの歴史年表』を作成するに当たって、どうしてもこの件について、時期などの詳細を解明する必要性に迫られた。2012年にRI日本事務局を通じてRI世界本部に問い合わせたところ、次のような回答だった。

「この件については確たる情報がありません。」



アーチ C. クラフ 1916 - 17 年度会長

IARC（国際ロータリークラブ連合会、現RI）アーチ・クラフ会長がアトランタ大会で1917年6月18日に「ロータリー基金」を提唱して、ミズーリ州カンザスシティIRRCが6月18日から7月27日の間に26ドル50セントを提出した。私どもがお伝えできるのはこの範囲です。2012年10月10日 RI歴史とアーカイブ部門 スーザン・ハンフ

落胆した私はなおも調べを続けたところ、ついに確かな資料を発見した。それは1917-18年度のカンザスシティ大会（1918年6月24-28日）の大会議事録内、P333の理事会議事録にあった（当時は大会議事録の中に当該年度理事会議事録も記載）。1917年7月25-26日にシカゴで開催された最初の理事会での採択結果に、次のような記載があった。

「ミズーリ州カンザスシティIRRCがアーチ・クラフ会長への記念品代の残金26ドル50セントを届けたので、クラフ会長が提唱した基金の原資として連合会へ寄託することを採決した」

これまでのRIの公式印刷物や記述が多くの点で正解ではないことがここで判明して、胸のつかえが下りたような心境であり、2015年に改訂したわが『ロータリー歴史年表』にも、これを自信を持って記載できたのである（付記すると、カンザスシティIRRCはカンザスシティ大会の開催地クラブだが、ホストクラブではない）。

26ドル50セントは1917年6月のアトランタ大会で寄付されたのではないし、1918年6月のカンザスシティ大会でもない。その他、いろいろな誤記述があるが、これにて落着くといえるだろう。なお、年度末に開催される現在の形の年次大会は、アトランタ大会が最初である。いずれにせよ、ロータリー財団の始まりも含めて、アーチ・クラフ会長の多くの事績はたえらるべきものである。

（第2710地区 広島県 不動産貸付業）

出席報告 福田君

本日 (11月16日・木曜日)
会員数 90名 出席者 75名
欠席者 15名 ご来客 0名
ご来賓 3名 ゲスト 0名
計 78名

4週前の例会2023年10月19日・木曜日
出席率 100%



● 会員記念日

📅 ご入会記念月おめでとうございます。

(4名)

上野(純)君 (H5年) 古屋君 (H5年)
金本君 (H7年) 田川君 (R1年)

🌸 創業月おめでとうございます。

(3名)

金本君 金本公認会計士事務所
梶本君 梶本産業株
部谷君 株ひろぎんホールディングス

● スマイルボックス SAA 中村(光)君

👤 嶋本グループ7ガバナー補佐

本日、吉川ガバナー補佐幹事による、代理でのIMのご案内をいただきましたが、嶋本文雄グループ7ガバナー補佐より寸志をいただいております。

👤 田川君 (自主申告・大枚)

私事ですが、11月3日付で旭日双光章を受賞いたしました。

司法書士業務40年を迎えますが、広島司法書士会の会長や日本司法書士会連合会の役員を長年務め、制度や国に貢献したとの評価をいただいたものと思います。今回の栄誉をありがたく受けとめ、出宝いたします。

👤 山縣君 (自主申告・大枚)

息子 亮太が100m日本新記録9秒95を2021年に樹立いたしました。コロナ禍の自粛もありましたが、このたび「山縣 亮太 選手 日本新記録樹立を祝う会」として12月10日に開催していただけることとなりました。

ボックスに「ご案内状」を入れさせていただきましたが申し訳ありません、「ご招待」ではなく高額な「有料」となっております。

私ははじめとして、同額をスマイルにて「出宝」させていただきたいと思っております。

👤 森信君 (自主申告・金一封)

このたび、長男に第三子で次女の友莉子(ゆりこ)が誕生しました。朝夕二人の子供を保育園に送り迎えしながら、彼なりに仕事とJC活動に邁進しているようです。

平日はほぼ毎晩不在ですので、妻と二人で嫁たちや孫の世話をしています。自分も通ってきた道ですので、「お礼奉公」のつもりで来年もしっかりサポートしていきたいと思っております。

👤 上野(純)君 (自主申告・トリプル)

先週例会後、当石亭において紫輪会例会を多くのメンバーの参加で開催していただきました。諏訪パストガバナーのお話も参加者一人一人の心に深く届いたと思っております。私も「同じ志を持った友愛の仲間」をフェロウシップと言うとの一文に思いを新たにいたしました。お礼と感謝を込めて出宝いたします。

● スマンボックス

👤 吉田(浩)君 (ダブル)

11月12日(日)の地区大会にて、三次中央RCの池田さんにケガを負わせ、皆様に大変ご迷惑をおかけいたしました。申し訳ありませんでした。

～私の仕事は～



大地 洋一朗
職業分類・ホテル

「自ら一歩先をゆくサービス」「状況に応じた適切な対応」「お客様のビジネスニーズに対応」「質の高い休息を提供」私のホテルマンとしての4つのサービス理念です。



卓 話

ポルシェの社会奉仕と レーシングスピリッツ



ポルシェセンター広島

セールスコンサルタント **加藤 慎也 氏**
セールスコンサルタント **野間 誠司 氏**

『私は自ら理想とする車を探したが、どこにもみつからなかった。だから自分で造ることにした。フェリー・ポルシェ』

1948年6月8日はフェリーポルシェにとって忘れ得ぬ最高の1日となった。舞台はオーストラリアアルプス中心部。長年の夢、彼の名前を冠した最初のスポーツカーが完成し製造されたポルシェ。最高出力35PS軽合金ボディを採用した総重量わずか600kg以下のロードスター「Type356」が誕生した歴史的な1日でした。



そしてポルシェはスポーツ性を提供するとともに快適性も備え、サーキットで味わう感覚をロードと結びつけました。唯一無二のスポーツカーを創るという思想を父フェルナンドから受け継ぎ、ポジティブな思考と優れた企業家精神によって現在のポルシェブランドを確立しました。スポーツカーはサーキットも車づくりの舞台。ルマン24時間レース、モンテカルロラリー、パリダカールラリー、ポルシェカレラカップ等々、レースを通してより進化し続けてきました。2002年、誰もが想像すら

しなかったスポーツ性能を極めたSUVカイエンが誕生しました。今や当たり前となったSUVの先駆者はポルシェでした。そして2019年、初のフルEVタイカンを一般的な400Vではなく、800VのEVのスポーツカーを具現化したモデルとしてデビューさせました。



『ポルシェとサステナビリティ』

持続可能なパフォーマンスを追及する取り組みの一環として、ポルシェは2030年に、車両のバリューチェーン全体でカーボンニュートラルになることを目指して6つの柱で取り組んでいます。2030年には、ポルシェの新しいモデルの80%以上が完全に電動化される予定です。またポルシェはすでに2014年以来、自社の生産活動により生産される車両1台あたりのCO2排出量を98%以上削減し、2017年以来、再生可能エネルギー源からの電力のみを使用しています。2025年までに、新たに販売される車両の少なくとも50%が電動化される予定です。つまり完全電気自動車またはプラグインハイブリッド電気自動車（PHEV）になります。ガソリン車には新たな代替燃料で内燃機関を使ったスポーツカーを生き残せるか、開発も勢力的に行っています。

2023年、生誕75周年を迎えたポルシェ。決して万人向けの車ではありません。しかし社会的責任と意欲的な目標と徹底的な対策により、スポーツカーの持続可能な未来を確保していきます。顧客の夢を叶え続け、持続可能なモビリティの先駆者であるという事を改めて証明し続けます。

● 卓話予告

日時	テーマ
12/7(木)	会員研修卓話 クラブ研修リーダー 松岡 輝明 君



例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 諏訪 昭浩
幹事 吉田 大蔵

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail: hwrc@godorc.gr.jp

作成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC

検索 